

2025年9月

「廃棄素材ワインコルクがアートに変わる」

箱根仙石原プリンスホテル

レストランの廃材ワインコルクを再利用

「クリスマスリース作り体験」を開催

【期間】 2025年11月15日（土）～12月20日（土）、12月24日（水）、12月25日（木）

※上記期間中の土曜日、および12月24日、25日



「住む美術館」をコンセプトとする箱根仙石原プリンスホテル（所在地：神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 1246、支配人：細谷 勝）では、2025年11月15日（土）～12月20日（土）の土曜日、および12月24日（水）、25日（木）にレストランで廃棄されるワインコルクをアートとして再生する「クリスマスリース作り体験」を開催いたします。

本体験では、天然素材であるワインコルクをリースのメイン装飾として使用し、通常余剰で破棄されるフルーツを乾燥させたドライフルーツをはじめ、松ぼっくりやどんぐりなどの自然素材も使用してデコレーションします。子どもから大人まで楽しみながら環境問題を考え、廃棄されるコルク栓や食材をアートとして生まれ変わらせ、世界に一つだけのクリスマスリースを制作できる体験です。

◎本件に関する報道各位からのお問合せ
箱根仙石原プリンスホテル 広報担当
TEL：0460-84-8581 FAX：0460-84-6677
<https://www.princehotels.co.jp/hakone-sengokuhara>

■実施の背景

ワインのコルク栓は天然素材でありながら、再利用やリサイクルの仕組みが十分に整っておらず、多くが廃棄されています。日本国内では、年間約 2,000 トンものコルク栓が廃棄されているといわれています。ⁱまた、TOKYO CORK PROJECT のデータによれば、全国の飲食店約 750 店舗で回収されたコルク栓は 22 トン（約 360 万本）にも達しており、その多くがこれまで捨てられてきたことがわかります。ⁱⁱさらに、食品ロスも深刻な課題とされ、日本国内では年間約 464 万トンの食品ロスが発生しており、そのうち飲食店や製造過程など「事業系食品ロス」が約 231 万トンにのぼります。ⁱⁱⁱホテル内でも余剰のフルーツが破棄されることがあり、本ワークショップではそれらを乾燥させてリース素材として再利用することで食品ロス削減に貢献し、さらに廃棄されるはずのコルク栓をリース土台とすることでアートに生まれ変わらせ環境問題に貢献することを目指します。

ⁱ Senselab.green 「コルク栓のリサイクル事情」 <https://senselab.green/magazine/2034/>

ⁱⁱ SDGs Guide 「TOKYO CORK PROJECT」 <https://sdgsguide.com/>

ⁱⁱⁱ 消費者庁「食品ロスの状況（令和 5 年度推計）」 https://www.caa.go.jp/notice/entry/042653/?utm_source=chatgpt.com/

クリスマスリース作り体験 概要

【期日】 2025 年 11 月 15 日（土）～12 月 20 日（土）の土曜日、および 12 月 24 日（水）、25 日（木）

【会場】 宴会場

【時間】 4:00P.M.～6:00P.M. ※体験時間：約 1 時間～1 時間半

【料金】 1 個 ¥ 1,500（税込）

*1 日 5 名さま限定

箱根仙石原プリンスホテルについて

雄大に広がる大自然と、アート文化に包まれたこの土地で、やすらぎとくつろぎのひとときをお過ごしください。半円のアーチの窓や、らせん階段、スペインの調度品、レトロなシャンデリアや暖炉などから表現された、古城のような建築で、まるで美術館の中で暮らすようなご滞在を。



< 所在地 > 〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 1246

< 電話 > 0460-84-6111

< 客室数 > 100 室・チェックイン: 3:00P.M./チェックアウト: 11:00A.M.

< アクセス > JR 小田原駅より箱根登山バスで平常時約 1 時間（「仙石高原」バス停 下車）

東名高速道路 厚木 I.C.から車で約 1 時間

< 箱根仙石原プリンスホテルで体験できること >

<https://www.princehotels.co.jp/hakone-sengokuhara/experience/>